関西エアポート株式会社

Press release

2016 年 10 月 28 日

LCC 専用新ターミナルビルの正式名称を決定
ターミナルビル拡張によりお客様満足度向上を目指す

関西エアポート株式会社は本日、関西国際空港に建設中の LCC 専用となる新ターミナルビルの名称を「第 2 ターミナルビル（国際線）」とし、これに合わせて第 2 ターミナルビルの既存部分を「第 2 ターミナルビル（国内線）」とすることとしましたので、お知らせいたします。

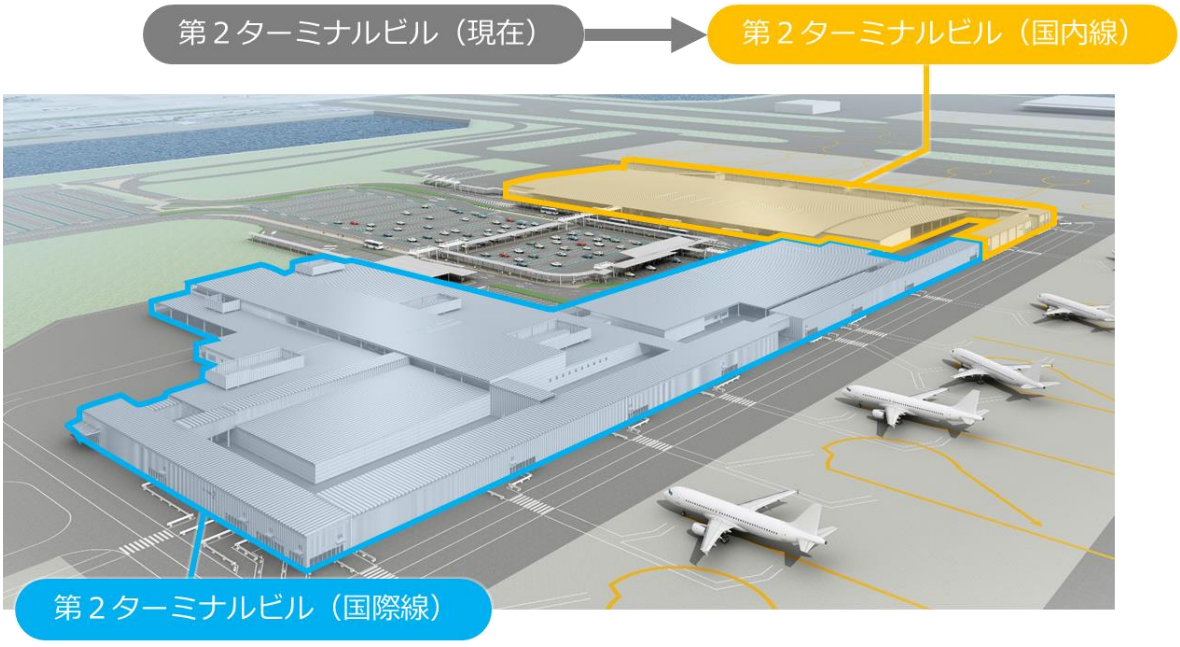
お客様にチェックイン場所までのアクセスを容易に確認していただけるよう、第 2 ターミナルビル内に「第 2 ターミナルビル（国内線）」（第 2 ターミナルビル既存部分）および「第 2 ターミナルビル（国際線）」（第 2 ターミナルビル）という案内板を掲示致します。

駐車場は、利用増加に対応した十分なスペースを確保するため、拡張します。バス停留所の出発・到着場所を 2 か所ずつ増やします。これにより、第 2 ターミナルビルへの経路確認が容易になるなど、関西エアポートがお客様にご提供する利用環境が充実することで、より自由な時間を楽しむことができるようになります。

関西国際空港の第 2 ターミナルビル拡張に伴い、ショッピングエリアにおける最新デザインや「スマートセキュリティ」システムが導入されることによる混雑の解消を通して、お客様満足度を高めます。

今回の第 2 ターミナルビル拡張工事完了に伴い、第 2 ターミナルビルの敷地面積は 36,000 ㎡拡張し、計 66,000 ㎡となります。これにより、処理能力は国際線においては年間 285 万人、国内線においては 550 万人となります。さらに、今回の拡張工事により新たに 11 の搭乗ゲートが増築され、計 21 のゲートとなります。また、駐車場の拡張により、現在より 700 台多い計 1,600 台の車を収容できるようになります。（2016 年 4 月より先行運用開始）

拡張した第 2 ターミナルビル見取り図



第 2 ターミナルビルの出発口では新たにウォークスルー型のショッピングエリアが日本の空港で初めて導入されます。免税店を中心に売店、レストラン、ATM、両替所が設置されます。お客様は新たなスマートセキュリティーシステムと出国審査を終えた後、新たなウォークスルー型のデザインにより、買い物や食事に今までより多くの時間を充てることができるようになります。

ウォークスルー型ショッピングエリア

物販店イメージ図

国際線制限エリア
総合免税店

Fuchsia by peach
国際ゲート店

国際線制限エリア
時計店

KIX DUTY FREE
WATCHES

国際線制限エリア　物販店

アプローズ　第2ターミナル
国際ゲート店

国際線制限エリア
物販店

ココカラファイン
関空第２ターミナル出国店

国際線制限エリア
物販店

Daily SKY

レストランイメージ図

国際線制限エリア
飲食店

nana's green tea

国際線制限エリア
飲食店

大阪ゴチ食堂

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
関西エアポート株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
Tel：072-455-2201